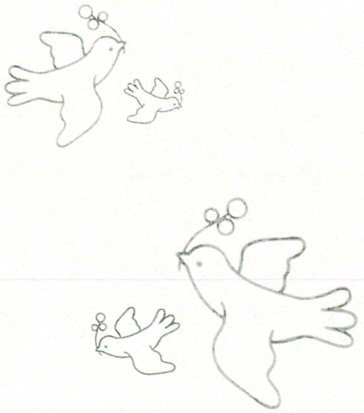
精神保健福祉の過去・現在・未来
～心と命を支える地域づくりを目指す～



精神科医の呉秀三先生が、100 年前に私宅監置（座敷牢）での精神病者の境遇があまりにも人権を無視した惨い状況に「精神病になった不幸」「わが国に生まれた不幸」二重の不幸を背負っていると言われました。
現在でも家族が檻などを作り、精神障害者を抱え、福祉の恩恵もなく暮らしている報道が頻発しております。
100 年後の今も呉先生の言葉が色あせることのないのが実態です。
誰もがかかりうる精神疾病であるが故になんとか、なんとしてもの思いから開催しました。

日時

2018.12/15（土）

受付 13：00　開会 13：30　閉会 16：00

場所

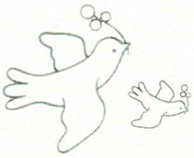
海南市保健福祉センター
2 階　多目的ホール

第 1 部…映画　映画は字幕付きです。

『夜明け前～呉秀三と無名の精神障害者の 100 年～』

第 2 部…講演　手話通訳あります。

精神保健福祉の過去・現在・未来
～心と命を支える地域づくりを目指す～



講師　和歌山県福祉保健部福祉保健政策局
障害福祉課こころの健康推進班　班長　**中川浩二**氏

参加費

無 料

定員

100 名程度

どなたでも気軽にご参加ください。
参加の事前申し込みは不要です。

家族依存から社会的支援に向けて進める会（略称：進める会）

事務局　社会福祉法人一峰会　あすなろ　　海南市阪井 521 番地

TEL　073-487-5560　FAX　073-487-5556　e-mail：asunaro2noki@forest.ocn.ne.jp